校訓　自主自律
学ぶ意欲
思いやる心
行動する力
学校教育目標
気づき　考え　実行する
心豊かな生徒

大地のけやき

第２５号　平成３１年２月２６日　川越市立寺尾中学校長　福田和子

「教育が一人前の社会人をつくる」家庭や地域の願いに応える「守・破・離」の寺尾中三ヵ年教育

今年度の「心のアンケート」の集計の結果をお知らせします。学校が楽しいと感じている生徒が多い反面、「学校で嫌だなと思うこと」、「学習についての心配事、悩み」、「朝の体調不良」は、依然として多い傾向にあります。３学期になり、次の学年、進学を意識して特に「学習に関する心配や、悩み」はどの学年も高い傾向になっています。過日の「学校評価アンケート」の結果も踏まえ、今後の教育活動の推進のポイントの一つとして考えていきます。また、このアンケートの集計からは、アンケート実施時期とその期間の教育活動との関わりや生徒の発達の段階や発達の様子も数値となって表れています。多感な中学生の時期に様々な困難や課題を乗り越え、「自分を大切にすることができる」「人との関わりを通して相手を尊重することができる」寺尾中生徒の育成を進めていきます。

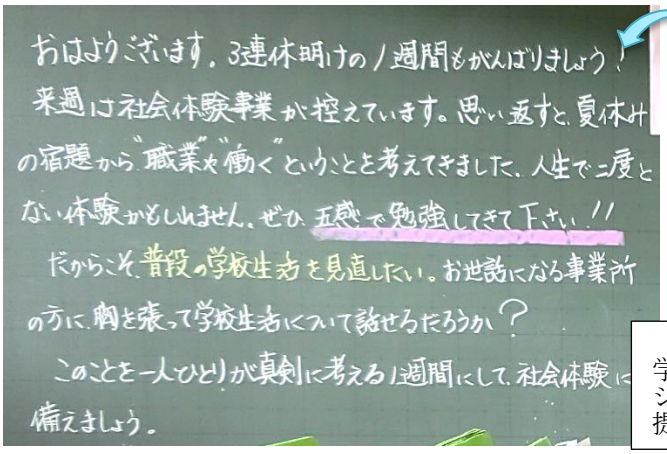
学校、家庭、地域で生徒一人一人をあたたかく見守るとともに「だめなものはだめ」と教えることで「一人前の社会人」に成長していけるようご協力をお願いします。

また、１月は、「心のアンケート」実施後に担任と生徒の二者相談を行えるよう計画しました。３学期の学校生活の改善や新年度に向けたよりよい学校生活につながるよう願っています。

	H30年度　心のアンケート　集計	7月4日	9月21日	1月9日
番号	質問項目　「はい」と回答した割合（%）	全校割合	全校割合	全校割合
1	学校は楽しいですか。	91.6%	90.9%	90.1%
2	学校で嫌だなと思うことがありますか。	21.3%	19.3%	19.3%
3	学習について心配事や、悩みはありますか。	27.2%	26.0%	30.0%
4	朝になると、お腹が痛くなったり頭が痛くなったりすることがありますか。	15.9%	14.7%	13.4%
5	仲間はずれにされたことがありますか。	1.9%	3.8%	1.6%
6	友だちに悪口を言われたり、からかわれたりしたことがありますか。	8.4%	8.3%	3.5%
7	友だちのものを、自分のカバンや机の中に、勝手に入れられたことがありますか。	1.1%	1.6%	0.3%
8	わざとぶつかられたり、遊びのふりをして叩かれたり、蹴られたりしたことがありますか。	3.8%	4.0%	1.3%
9	掃除や当番を押しつけられたことがありますか。	1.3%	1.1%	0.5%
10	あなたの悪口をメールで送られたり、インターネットに書き込まれたことがありますか。	0.8%	1.3%	0.8%
11	同じクラスの友だちでいじめにあっている人はいますか。	1.1%	4.0%	1.6%
12	今、心配していることや困っていることはありますか。	9.7%	14.7%	7.8%
	在籍生徒数	371名	373名	373名

今後も「学校が楽しい」生徒が増えることで、寺尾中が好きな生徒、登校が楽しみな生徒、誇りのもてる生徒の育成に向け、「Ｐ３ Challenge 寺尾」として全教職員で教育活動を展開してまいります。保護者・地域の皆様には、寺尾中学校生を見守り、健全育成に向けてご支援、ご協力をお願いします。

学校生活の様子から　～朝の教室～



社会体験事業参加前の１年生の朝の教室です。学級委員が今日の目標を提示し、担任がメッセージを発信しています。家庭学習ノートは、班毎に提出されています。

《生徒連絡協議会》　２月８日（金）
寺尾中学校、砂中学校、東中学校、南古谷中学校、川越第一中学校の５校の生徒会本部役員が集まり、生徒会活動について協議しました。本校からは、５名が代表として参加しました。また、５校共通の「いじめ撲滅に向けたスローガン」を決定し、来年度の活動につなげていくこととしました。

Good bye いじめの檻(おり)　Hello みんなの笑顔

寺尾中生徒の活躍

第７１回川越地区書きぞめ展覧会
特選賞　　７名
優良賞　　１５名

ＨＰ用のため、
氏名を掲載していません。

第 35 回 NHK 杯全国中学校放送コンテスト埼玉大会
アナウンス部門　優秀賞　１名
平成 30 年度　川越市きさらぎ杯卓球大会１年生の部
女子ダブルス　第３位　　１ペア
埼玉県小中学校児童生徒美術展
特選　　１名
入選　　１名
埼玉県小中学校児童生徒美術展入間地区展
入選　　５名
川越市小中特別支援学校美術展
入選　　４名

登下校･年度末の交通事故防止～通学経路の安全確認をお願いします～

毎日の登下校等、交通事故防止に向け、交通ルールの遵守、マナーを守るよう指導を進めています。また、中学生は、自転車に乗る機会も多くなっています。周囲の状況をよく見ながら安全に行動する、判断する力を身に付け、交通事故に遭わないようご家庭でも声かけをお願いします。

また、新年度に向け、お子様の登下校の通学経路の安全確認をお願いします。災害時の危険箇所についても再度確認し、お子様の通学経路は安全か、私道などを通っていないか、ぜひ、保護者の皆様も一緒に確認してください。